

# なきごえ



1972

8

大阪市  
天王寺動物園協会

## 世界の珍獣・珍鳥 についての特別寄稿

ご愛読の皆さんへ……………。

世界の珍獣、珍鳥と云われる動物たちが、一体、その国の動物園で、どのように飼育管理されているのか？。

本誌では、この問いに答えるべく、昨年からの世界的な代表的動物園の中から、五園を選んで、そこで飼育されている代表的動物について寄稿を依頼してきました。

内、2園については、残念ながら誌上に掲載することが出来なくなりましたが、幸いキーウイ、白虎、ジャイアントパンダについて、それぞれの園から、特別寄稿を載せましたので、毎号、逐次掲載の予定ですから御期待下さい。

私たちの未知の動物たちの生活の一端でも、ご参考になれば、喜び、これに過ぎるものではありません。

(編集部)

イギリス、ロンドン動物園……………

「ジャイアントパンダの飼育について」

園長 C. G. C. ラウリンス

ニュージーランド、オークランド動物園…

「キーウイの飼育について」

園長 D. ウッド

…… (9月号掲載予定)

インド、ニューデリー動物園……………

「白虎の飼育について」

園長 C. L. パーティア

10月号掲載予定

## オオパンダ

(ジャイアント・パンダ)

### ●学名

Uilurode Melanleuca で、意味は黒白のパンダの足である。

### ●科

オオパンダは、アライグマ (Pracyonlotor)、キンカジュウ (Potos beaus)、ハナグマ (Nasua) やまたもちろん近縁の種である赤パンダ (レッド・パンダ) と同じ、アライグマ科 (Pracyonidae) に属する。

(オオパンダは、クマ科 (Ursidae) には属さない—

どちらも狼、イタチ、カワウソ、じゃこうねこ、マングース、ハイエナ、その他のネコ科の動物が含まれる、Carnicora 中に分類されるけれど—)

### ●野性のとき

オオパンダは、東チベットと中国南部の竹林の中に住んでいる。特にスーチョワン (四川) 省の山中に多い。

ほとんど極端といえるほどの肉食主義で、竹やそのほかの草木の葉や茎や幹を食べて生きている。

### ●最初の発見

オオパンダが欧米に初めて知られるようになった

のは、1869年にフランスの宣教師アルマン・ダヴッド神父が、スーチョワン (四川) 省の農家でその毛皮を見つけてからであった。彼は後に毛皮をパリに送り、そこで動物学者アルフォンス・メルナドワル教授が学名をつけた。

最初に西洋人として、生きたオオパンダを実際に見たのは、1916年に1頭のオオパンダを見た J・H・エドカー氏であろう。

1936年に、ルース・ハークネス夫人がスーチョワンで生捕った赤ん坊のパンダをシカゴへ連れて行き始めて、生きたオオパンダが西洋に紹介された。2年後に、英国ではじめてのオオパンダが、ロンドン動物園にやって来た。

### ●野生の生態

その住んでいる場所が深く樹木でおおわれ、人が歩み込むことが困難であるため、野生のオオパンダの生息数を推定することは、容易なことではない。しかしながら200~300頭であろうと思われる。従って、オオパンダは中国政府によってきびしく

### なきごえ8月号もくじ

世界の珍獣、珍鳥 についての特別寄稿……………	2
オオパンダ……………	2・3・4・5・6
(ジャイアント・パンダ)	
7月動物園日記……………	6
動物園ニュース(動物の消夏法)……………	7



保護されている。

### ●飼育されている数

1970年現在で、中国以外の国で飼育されているのは4頭だけで、北朝鮮にいる2頭と、モスクワ動物園にいる“アンアン”と、ロンドン動物園の“チチ”である。

### 表紙の写真説明

“オオパンダ”

近ごろの人気動物のナンバーワン。

日中国交正常化の気運の高まりと相まって、この動物の初渡来も近いのではないかと思います。

また、1967年の報告によれば、中国の動物園にも16頭、あるいはそれ以上のオオパンダが飼育されている。

#### ●飼育下での出産

飼育下で最初に生まれたオオパンダは、北京で1963年9月9日に“リーリー”と“ピーピー”の間に生まれた雄の“ミンミン”である。

この夫婦は1964年に第2番目の雌を生み、1965年10月10日には“チャオチャオ”に3番目として雄の“ファファ”が生まれた。

オオパンダの妊娠期間は大体5ヶ月である。“ミンミン”の妊娠期間は148日、“リンリン”のは120日であったが、これは未熟児だったと言われている。

#### ●ロンドン動物園のオオパンダ

ロンドン動物園ではじめてのオオパンダは有名な“ミン”で、1938年12月にやって来た7ヶ月のメスであった。“タン”と“スン”という2頭のオスもこれと一緒に来たが、“ミン”が一人前に成長する以前にどちらも死んでしまった。“ミン”は戦時中をロンドン動物園とウィプスネード動物園とで暮した。この“ミン”は大人気を集め、このためにパンダの玩具が大変有名になった。

1946年5月、スーチョワン（四川）省からオスのオオパンダが贈られ、この“リエンホー”（ユニオン…結合、一致の意味）という名のオオパンダは1950年までロンドン動物園で生きていた。



#### ●“チチ”

“チチ”、いたずらでお転婆な女の子という意味の名をもった“チチ”は、1957年7月4日にスーチョワン（四川）省で生捕りされたが、この時まだ生後2・3ヶ月になったばかりであった。数ヶ月の間は北京動物園で中国人の娘が世話をしてから、1958年にオーストリアの動物商ハイニ・デンマー氏がキリンなどアフリカ産の動物数頭と交換にこれを手に入れた。

“チチ”は、はじめ米国の動物園に送られることになっていたが、その年の春に施行された中国品の輸入禁止によって“チチ”の米国入りは思いがけなくも阻止されてしまった。そして1958年夏中はヨーロッパ中の動物園を回って後に、ロンドン動物園に売りに出され、ロンドン動物園では、グラナダ・テレビ局の寛大な援助を受けてこれを買取った。

“チチ”の体重は約105kgである。

食物は、米・ゆでた鶏肉・ミルク・たまご・果物・ビタミン剤それに、もちろんコーンウォールから定期的に送られて来る竹も含まれる。コーンウォールでは“チチ”のためボルカリス・ボーイスカウト隊が竹を集めて発送するのである。非常の場合の竹も、ロンドン動物園にある水路の土手で植えられている。“チチ”の性別は、1964年眼の治療のため麻酔を施した際に確認された。

“チチ”がまちがいにメスであると立証されるとモスクワ動物との間で、モスクワ動物園にいるオスのオオパンダ“アンアン”と交配させる手はずが協議された。1966年3月、“チチ”は特別に改装されたB・E・A機でモスクワへ輸送された。モスクワに着くとすぐに“チチ”は“アンアン”に紹介され“アンアン”は彼女に好意を示したのであるが“チチ”が非常に内気で人見知りをし、このお見合い不成功に終わった。しかし“チチ”はこのままモスクワに1966年10月まで滞在して、2頭のパンダは再びお見合をしたが、今度も“チチ”が“アンアン”の接近を拒絶したためこの試みは断念され“チチ”とその飼育係はロンドンへ帰った。1967年になると、今度は“アンアン”がロンドンを訪問する用意として“チチ”は広い草の生えた囲いの新しい住居に移された。しかし、この訪問は“アンアン”が1967年にひどい胃病にかかったため延期されて“アンアン”がロンドンにようやく到着したのは、1968年8月であった。この“アンアン”が滞在していた1969年5月までの期

間にも“チチ”は一向に発情期の気配をみせず、ホルモン療法が試みられてある程度の効果はあったけれども、2頭を結婚（交配）させるまでには至らなかった。

“アンアン”はロンドン動物園にいる間、動物園の職員やお客さんたちに非常に可愛がられた。彼はロシアのお茶が大変好きで、囲いの中の小屋で休憩する時に、飼育係が運んでくれたお茶を喜んで飲んだ。また、自分の家であるロシアで食べているカバの木の小枝と同じ位に“チチ”の竹をおいしく食べた。

この2頭の結婚（交配）が成功しなかったのは非常に残念なことではあるが、彼らが一緒に暮している間に、オオパンダの習性について多くの資料を得ることができた。

オオパンダは、WWF（世界野生生物基金）のシンボルである。これが選ばれた理由は、オオパンダ



が世界で最も良くしられ、また最も愛されている珍獣であるということと、その生存が注意深い保護対策にかかっているためである。

※なお、本文は昭和46年12月26日に投稿されましたが、このパンダは7月22日老衰のため惜しくも死んだことが報せられ、全世界の人々を悲しませました。

本園でも日中復交を期にぜひパンダを日本のよい子たちに贈っていたぎたいと関係各方面から中国側に働きかけをしています。

## 7月動物園日記

1. アメリカダチョウが産卵しました。卵は590g、8.5×15.0とかなり大きいです。抱卵するようすはありませんので、電気ふ卵器に入れました。
5. シュバシコウのひなが巣立ちました。
7. ブラックバック（くろかもしか）が難産でしたので、手術してやりましたが、惜しくも3日目に死亡しました。
8. オオヅルが産卵しましたが、今年はどうしたわけか食卵してしまい、いずれも失敗しています。
9. ハナシカ2頭が出産しました。かもしか園では今、エゾシカやハナシカの出産シーズンです。
10. フンボルトペンギンが1羽ふ化しました。  
ハナグマの赤ちゃんが、2頭生まれました。いずれもめすです。こんどが2回目で、初回は親が不慣れのため殺していました。

11. レアが第2個目を産卵しました。
17. サイクスザルのめすが、腰菱のため死にました。
20. シロクマに氷のプレゼントがあり、新聞社に報道されました。
21. コビトコブウシを、メンヨウ舎横に展示しました。
22. レアが第3卵を産みました。(540g)
24. アグーチが2匹産まれました。
26. カバ、キリンの出産が近づいていますので、それぞれの動物舎では出産準備が、進められています。  
動物交換が行なわれ、アネハヅル1番と、コクチョウが入園しました。当園からは、トラが京都市動物園に行きました。

## 動物園ニュース

### ★動物の消暑法



(写真1)

動物園の動物たちにとってもこの夏の猛暑は大変身にこたえているようで、それぞれ限られた舎内で涼しくする方法を考えて、実行しているようです。消暑法といっても



(写真5)

バク(写真5)も水の中が大好き、親子でのんびり行水

## 明日のくらしのコンサルタント



アベノ店



上本町店

3月14日 奈良近鉄百貨店オープンノ近鉄西大寺駅前に登場した日本で初の本格的なショッピングセンターの中で新しい感覚のファミリーデパートとして 多彩な催しをくりひろげます

つねに新しいくらしのイメージをお届けする近鉄百貨店 品揃えは勿論のことゆきとどいたサービスで 皆さまをお迎えいたします 身近かなコンサルタントとしてぜひご利用ください



奈良店



TEL. アベノ(06)621-1231 / 上本町(06)779-1231 / 奈良(0742)33-1111



(写真4)

湧水は、たいへん冷たく、気持ちいのかよく水に入っています。

◇画題 天王寺動物園の園内風景及び動物。  
◇応募規定 クレヨン、水彩、パステル、その他画用紙4ツ切、1人1点。学校名、学年、氏名を裏面に明記、各学校、学園にてとりまとめ送付のこと。  
◇締切 昭和47年9月10日必着のこと。  
◇賞 入選作品には賞状、賞品を進呈。  
◇作品送り先 大阪市天王寺区玉水町2 大阪市天王寺動物園

★動物の消暑法



(写真1)

動物園の動物たちにとってもこの夏の猛暑は大変身にこたえているようで、それぞれ限られた舎内で涼しくする方法を考えて、実行しているようです。消暑法といっても

プールに飛びこむか、木かげでごろ寝するというのがお定りのようですが……。

変わったところで、さすがと思わせるのは、類人猿のオラウータン、オシボリを濠の冷たい水でしばって頭にかけて、腕や足をふいています。(写真①)



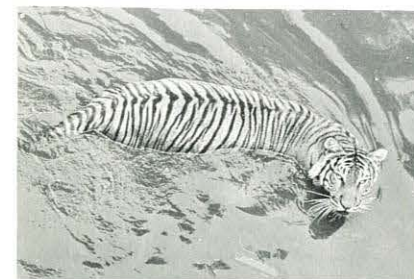
(写真2)

ごろ寝組の王様は、ライオンです。朝、運動場に出るから部屋に入る4時すぎまで、木かげでごろごろ昼寝です。何しろ餌を狩ることもないので。 (写真②)



(写真3)

熱いコンクリートの上では、昼寝はできぬとばかり木の上で器用に寝ているのがアナグマです。小獣類はこうして木の上でねるのが得意です (写真③)



(写真4)

プール組はたくさんありますが、まずトラ(写真④)濠にたまる地下水の湧水は、たいへん冷たく、気持ちいのかよく水に入っています。



(写真5)

バク(写真⑤)も水の中が大好き、親子でのんびり行水をとのびます。



(写真6)

オオアライクイ(写真⑥)だってプールに飛び込みました。ふだんはあまり水には入らないのですが、暑いときと体がかゆいと、よく水に入ります。



(写真7)

バーバリシブの赤ちゃん(写真⑦)も、コンクリート山では熱くてかなわんとばかり、岩プロバリのプールに入っていました。

大阪市天王寺動物園児童・幼童動物画コンクール作品募集の締切がせまりました!!

主催 大阪市天王寺動物園  
社団法人 大阪市天王寺動物園協会  
後援 大阪市教育委員会

＜記＞

- ◇参加資格 小学校児童および幼稚園、保育園々児。
- ◇画題 天王寺動物園の園内風景及び動物。
- ◇応募規定 クレヨン、水彩、パステル、その他画用紙4ツ切、1人1点。学校名、学年、氏名を裏面に明記、各学校、学園にてとりまとめ送付のこと。
- ◇締切 昭和47年9月10日必着のこと。
- ◇賞 入選作品には賞状、賞品を進呈。
- ◇作品送り先 大阪市天王寺区玉水町2  
大阪市天王寺動物園

が世界で最も良くしられ、また最も愛されている珍獣であるということと、その生存が注意深い保護対策にかかっているためである。

※なお、本文は昭和46年12月26日に投稿されましたが、このパンダは7月22日老衰のため惜しくも死んだことが報せられ、全世界の人々を悲ませました。

本園でも日中復交を期にぜひパンダを日本のよい子たちに贈っていたぎたいと関係各方面から中国側に働きかけをしています。

子どものための 動物のふしぎな世界

●全4巻 春・夏・秋・冬

- 園児から小学校低学年向きです。
- オールカラー160頁・B5判・上製本
- 各巻定価1,300円 / セット価5,200円

子どもに動物に対する深い興味と、親しみを与える本書は、春・夏・秋・冬の季節別に活動する動物の生態の不思議さや、人と動物との心あたたまるふれ合いなどのエピソードを集めたものです。きっと子どもと動物たちの間にすばらしい世界がはじまるでしょう。

●お近くの書店・百貨店でのお求めください。 **ひかりのくに**

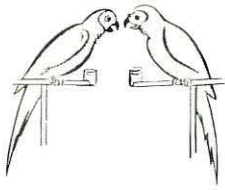


10. フンボルトペンギンが1羽ふ化しました。

都市動物園に行きました。

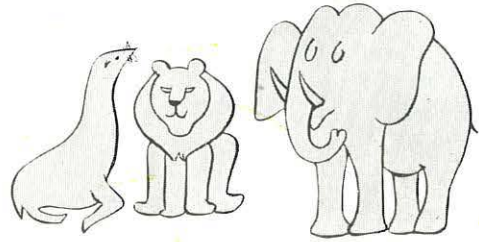
ハナグマの赤ちゃんが、2頭生まれました。いずれもめすです。こんどが2回目で、初回は親が不慣れのため殺していました。

なきごえ 昭和47年 8月15日発行 (毎月1回15日発行) 第8巻第8号 (通巻85号)  
 編集 / 大阪市天王寺動物園 電話 大阪 (06) 771-0201  
 発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 加藤寿雄 振替口座 大阪 37823  
 印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共) 1年継続(12部)1,100円(送料共)



## 鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話 (078)22-8195・22-1517  
 飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話 (078)24-3494



自然の  
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



# 雪印ヨーグル

パイン・オレンジ・フルーツカクテル

各140c.c.=60円